



平成29年 1月17日 NO.56

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
 TEL.029-269-2116
 FAX029-269-3160
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

黙して動く2年生



『黙』を保ち、指示を待つ生徒たち



校庭から、教室へ移動を開始する生徒たち

「ただいまから、常澄中の避難訓練を
 始めます。『県内の原子力施設から、
 放射性物質が大気中に飛散する事
 故が発生しました。直ちに校舎内に入
 り、自分の教室で着席してください。』
 一月十二日(木)に、校内避難
 訓練が実施されました。
 右のようなアナウンスが高星教
 務主任から、校庭等で思い思いに
 休み時間を過ごしていた生徒たち
 に向けて放送されました。
 放送を聞いた生徒たちは、一斉
 に動き出しました。訓練というこ
 とで、中にはおしゃべりをしなが
 ら避難する生徒も確かにいました。
 しかし、放送から四〜五分後には、
 どのクラスの生徒も自分の教室に

戻り、着席することができました。
 二年一組担任の大内教諭が、巡
 視中の校長に話しかけてきました。
 「校長先生、今回の避難訓練で
 二年生たちの姿を見ていただけま
 したか。昇降口から教室までの移
 動は黙動でした。おしゃべりをす
 る者がいませんでした。今も教室
 の中で待っている生徒たちは『黙』
 を保っています。こういうことが
 できる二年生たちは、すごいと思
 います。」
 このような内容でした。
 九月以降、三年生たちの常中魂
 あふれる姿を紹介してきましたが、
 十二日の避難訓練時の二年生たち
 の姿は、三年生に劣らず素晴らしい
 姿だと感じます。

学年末のこの時期に、次年度を
 背負って立つ二年生たちの行動が、
 一皮むけつつあるようです。三年
 生たちの後ろ姿が、二年生や一年
 生にいい影響を与えていると感じ
 ます。
 「静かにすべき時は、静かにな
 る。」
 楽しむときは、楽しむべきです
 が、それは、避難訓練の時ではあ
 りません。
 当たり前のことを、当たり前と
 して行動できる二年生たちの姿を
 改めて、賞賛します。